

# 共愛学園前橋国際大学

## 実地視察大学の概要

○課程認定を受けている学科等の概要

大学名		共愛学園前橋国際大学		設置者名		学校法人 共愛学園			
学部・学科等の名称等			認定を受けている免許状の種類・認定年度		免許状取得状況・就職状況 (平成26年度)				
学部	学科等	入学定員	免許状の種類	認定年度	卒業者数	免許状取得者数		教員 就職者数	
						実数	個別		
国際社会 学部	国際社会学科 国際社会専攻	175人	中一種免(英語)	平成12年度	197人	19人	11人	2人	
			中一種免(社会)	平成12年度			5人		
			高一種免(英語)	平成12年度			11人		
			高一種免(地理歴史)	平成12年度			2人		
			高一種免(公民)	平成12年度			1人		
			高一種免(情報)	平成13年度			2人		
			高一種免(商業)	平成19年度			0人		
	国際社会学科 地域児童教育専攻	50人	小一種免	平成17年度	33人	30人	30人	18人	
入学定員合計		225人	合計		230人	49人	62人	20人	
備考	・「学部・学科等の名称等」欄は、平成27年4月1日現在の名称・定員である。 ・「免許状取得者数」欄の「実数」欄は各学科等の実人数、「個別」欄は各学科等内の教職課程ごとの人数である。								

## 教職課程実地視察大学に対する講評

実地視察日：平成27年10月15日（木）

実地視察大学：共愛学園前橋国際大学

実地視察委員：岩立京子委員，本園愛実委員

### 【全般的事項】

- 教員養成に関する教育課程及び教員組織等について，教育職員免許法施行規則及び教職課程認定基準等を満たしていない点があるので，制度を理解の上，速やかに是正すること。

### 【個別事項】

#### 1. 教職課程の実施・指導体制（全学組織等）

- 教員養成に対する理念・構想を示しているが，認定を受けている専攻別，免許状別にこれらを体系化し，具現化するとともに，専攻別に履修方法，開設形態を整理し，教職課程に対する全学的な組織，教育課程及び教員組織をより一層充実させるように努めていただきたい。

#### 2. 教育課程（教職に関する科目及び教科に関する科目），履修方法及びシラバスの状況

- 「教職に関する科目」について，教育職員免許法施行規則第6条第1項表に定める「含めることが必要な事項」が含まれているか否か，シラバスからは判断できない授業科目や，科目の趣旨に照らして適切でないと見受けられる授業科目があるため，法令で扱うこととしている内容は必ず扱うとともに，科目の趣旨に照らして適切な授業内容となるように，内容を再度検討すること。なお，シラバスの記載内容及び記載方針を定め，法令に定める「含めることが必要な事項」が取り扱われているかどうかをシラバスの授業計画から確認できるようにすること。
- シラバスの統一性を図り，アクティブ・ラーニングに関する考え方も含めてシラバスを精査し，適切なものとなるように改めること。

## 3. 教育実習の取組状況

- 教育実習生の指導等については、地元教育委員会からも高い評価を受けており、丁寧な実習指導が行われていることが確認された。
- 一方で、教育実習は、大学による教育実習指導体制や評価の客観性の観点から、遠隔地の学校や学生の母校における実習ではなく、可能な限り大学が所在する近隣の学校において実習校を確保することが望ましい。地元教育委員会・学校との連携・協働を積極的に取り組まれていることは確認されたが、引き続き、地元教育委員会や学校との連携を進め、近隣の学校における実習先の確保に努めていただきたい。  
なお、やむを得ず遠隔地の学校や学生の母校における実習を行う場合においても、実習先の学校と連携し、大学が教育実習に関わる体制を構築するとともに、学生への適切な指導、公正な評価となるよう努めていただきたい。

## 4. 学生への教職指導の取組状況及び体制

- 教職支援室を設置し、小規模大学の特性を活かした指導体制が築かれているが、大学案内、履修ガイドを含めて、運営上専攻に分かれていないように見受けられ、取得可能な免許状に誤解が生じる恐れがあるため、改善していただきたい。

## 5. 教育委員会等の関係機関との連携・協働状況（学校現場体験・学校支援ボランティア活動等の取組状況）

- 近隣学校や市教育委員会と連携し、「ボランティア実習」、「学校フィールド学習」等積極的に実施している状況が確認できた。今後も連携・協働に御尽力いただきたい。

## 6. 施設・設備（図書を含む。）の状況

- 図書については、十分に整備されているとは言い難いため、最新の雑誌、紀要、教科書、過去の教科書等の充実を図り、配架場所も含めてより学生が活用しやすい環境づくりに努めていただきたい。

## 7. その他特記事項

- 特になし。